

東京工業大学「循環共生圏農工業研究推進体」 キックオフシンポジウム

開催趣旨:

世界の「生産性至上主義」による搾取(収奪)型近代文明・農業科学は「環境土壌汚染・土壌機能の低下・地球環境(生態系)物質循環系の破壊」、すなわち、「地球温暖化と生物多様性減少」の二大環境問題の根源の一つとなっている。この問題を解決するために、「循環共生圏農工業研究推進体」は東京工業大学の最先端科学技術を領域横断的に総動員し、畜産・畑作複合体をモデルとしたSDGs時代の循環型農業の基盤技術および社会制度設計を確立する。

日時: 2019年8月19日(月)13:30-18:00 (12:30 受付開始)

場所: 東京工業大学大岡山キャンパス蔵前会館(東京都目黒区大岡山2丁目12-1)

主催: 東京工業大学循環共生圏農工業研究推進体

協賛 情報計算化学生物(CBI)学会

後援 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

プログラム:

開会挨拶 13:30 - 13:45

休憩 (15分)

(推進体代表挨拶) **山村雅幸**情報理工学院教授
(来賓挨拶) **原田義昭**環境大臣
(本学関係者挨拶) **益一哉**学長

東工大循環共生圏農工業関連研究紹介 16:15 - 17:45

基調講演 13:45 - 15:15

川又孝太郎(環境省, 環境計画課長)

「地域循環共生圏の創造

-日本発の脱炭素化・SDGs 構想-」

白戸康人(農研機構, 温暖化研究統括監)

「土壌への炭素貯留~持続的食料生産と気候変動緩和の両立」

西田武弘(帯広畜産大学, 教授)

「反芻家畜のメタン抑制による地球温暖化対策」

山村雅幸(情報理工学院, 教授)

「循環共生圏農工業におけるメタゲノム解析」

小長谷明彦(情報理工学院, 教授)

「分子ロボットの過去・現在・未来:循環共生圏農工業への展開」

瀧ノ上正浩(情報理工学院, 准教授)

「循環共生圏農工業におけるナノ・マイクロ生体分子ロボットの可能性」

室町泰徳(環境・社会理工学院, 准教授)

「気候変動時代の都市地域計画」

吉本護(物質理工学院, 教授)

「ナノテク X 光 X 物質のコラボによる自然共生サイクルのための新機能材料の創製」

三平満司(工学院, 教授)

「サイバーフィジカルシステム考-ある制御屋のつぶやき-」

和地正明(生命理工学院, 教授)

「土と微生物と植物」

山本直之(生命理工学院, 教授)

「微生物による家畜、牧草、土壌の改善」

総合討論 (10分)

閉会挨拶 17:55-18:00

質疑応答 (15分)

講演会参加費: 無料(当日受付可)

推進体 URL: (<https://symbiotic-ecosystems.info/>)

お問い合わせ:

東京工業大学循環共生圏農工業研究推進体実行委員会

TEL:045-924-5654

基調講演講師ご略歴



川又 孝太郎 環境省大臣官房 環境計画課長 ご略歴

1994 年 東京大学大学院土木工学修士課程修了
1994 年 環境庁入庁
1996 年 大阪府農林環境部環境局大気課
1999 年 オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学環境学修士を取得
1999 年 環境省大気環境局環境管理技術室室長補佐
2003 年 外務省経済協力開発機構代表部一等書記官
2006 年 環境省地球環境局国際対策室室長補佐
2009 年 アジア開発銀行持続可能な開発局環境・セーフガード課環境専門官
2012 年 環境省地球環境局国際連携課国際協力室長
2013 年 東京大学大学院新領域創成科学研究科国際協力学博士号を取得
2014 年 環境省廃棄物リサイクル部適正処理・不法投棄対策室長
2015 年 外務省在ドイツ日本国大使館参事官
2018 年 7 月より現職



白戸 康人 農研機構, 温暖化研究統括監 ご略歴 (researchmap より)

東北大学大学院修士修了後、1991～1993 年に 2 年間、南米のパラグアイで青年海外協力隊員。1995 年 10 月から農業環境技術研究所に所属し、中国やモンゴルの半乾燥地での土壌調査に従事。2000 年ころから、土壌炭素動態モデルを用いた土壌炭素貯留の評価の研究。2005 年から 2 年あまり農水省に出向し、2008 年から農環研に復帰。土壌炭素動態モデル RothC の検証と改良、そのモデルを活用した土壌炭素の将来予測や広域評価などを通じて、日本国温室効果ガスインベントリ報告書や政府の温室効果ガス削減計画の策定に貢献。また、モデルを活用した web サイト「土壌の CO2 吸収「見える化」サイト」を公開。農業者の方々の意思決定支援への貢献をめざす。土壌炭素貯留は、持続的な農業生産と気候変動緩和の両方をかなえる win-win の方策です。



西田武弘 帯広畜産大学, 教授 ご略歴 (researchmap より)

1983 年 4 月 - 1988 年 3 月 京都大学 農学部 畜産学科
1988 年 4 月 - 1997 年 9 月 農林水産省畜産試験場 栄養部反すう家畜代謝研究室
1999 年 10 月 - 2000 年 9 月 科学技術庁長期在外研究員(アメリカ, コーネル大学) 畜産学部 客員研究員
1997 年 10 月 - 2001 年 3 月 農業水産省草地試験場 飼料生産利用部
2001 年 4 月 - 2005 年 3 月 独立行政法人農業技術研究機構家畜生産管理部 乳牛飼養研究室 主任研究官
2004 年 4 月 - 2005 年 3 月 東京農工大学, 宇都宮大学客員教授併任
2005 年 4 月 - 2008 年 3 月 独立行政法人国際農林水産業研究センター(タイのコンケン赴任) 畜産草地領域 主任研究員
2008 年 4 月 - 現在 帯広畜産大学生命・食料科学研究部門 教授